

ILS留学カウンセラー便り 2020年5月号

こんにちは、留学カウンセラーの藤下です。前回から私自身の留学体験談をご紹介します。留学を具体的にイメージしていただく参考になれば幸いです。

U・S・A 大学留学体験談その2



岡山大学文学部4回生時に文部省奨学金を頂いた私は、1998年7月、期待と不安を胸にインディアナポリス空港に降り立ちました。

空港ではボール州立大学スタッフが待っていて、私も含め到着した世界各国からの留学生を大型バンに乗せ学校まで送迎してくれました。道中で自己紹介をし、ドイツやハンガリー出身の留学生と知り合いました。「ヨーロッパ出身の留学生はみんな堂々と英語を喋るなあ…」と思ったのを覚えています。当時の私にとっては、最初の一言を発するのがとても高いハードルでした。

到着するとすぐにやらなければならない事やイベントが目白押しです。

① まずは学生寮に入居！

私が暮らしたのは年齢・性別・国籍の異なる様々な学生のための大きな寮(収容能力約2,000人)、とはいえアメリカの総合大学だと一般的な規模です。年齢が高くなり学校にも慣れてくると、寮を出て友人とシェアハウスで暮らす学生もいます。キャンパス上に大小様々な学生寮が15棟ほどありました。私の階はトイレ・シャワー・キッチンが共同でしたが、完全個室タイプも選べます。私のルームメイトはタイから来たお医者様でした。部屋には簡易ベッド、勉強机・椅子、クローゼットが備え付けてあり、彼女と相談しながらお互いの家具の配置を決めました。寮生たちはみんな、思い思いの部屋づくりをして居心地良く過ごしていました。



② オリエンテーション！

通常、学校が始まる直前の週に開催されます。私も留学生のためのオリエンテーションに参加し、学校生活のルールや授業の履修方法等を教わりました。日本人カウンセラーの方もいて、困ったときには相談に乗ってくれますが、基本的には「まず自分でやってみましょう(ニコリ)」というスパルタ方式(T_T)授業科目が全て掲載された分厚いシラバスをめぐり、アドバイザーや友人にも教わりながら、自分が受講したい授業になんとか登録しました。

英語力が足りないと思われる科目も「頑張ります！参加させてください！」と教授に直接熱意を伝えてOKをいただきました。おかげでリサーチ力・行動力がしっかり身につきました。

③ ウェルカム・イベント！

新入生を歓迎するイベントがキャンパス上のいたるところで開催されました。グラウンドでの野外ライブや屋台、ゲーム大会があったり、アップルコンピュータが当時売り出し始めた新型機種種の展示会をしたり。

写真右がMud Volleyball(泥んこバレーボール)の様子。手前の泥だらけなのが私です。

写真右下は秋にあった寮でのハロウィーン仮装大会、私はエイリアンですよ★
こういった様々なイベントに積極的に参加して友達の輪を広げました。



当時は留学に関する情報が本当に少なく、ほとんど気合だけで渡米しました。確かに行動力は身につきましたが、事前に準備できることはできるだけ済ませておけたほうが心身ともにもっと余裕があったはず…と心から思います。

必要な情報を把握し一緒に準備を進めてくれるエージェントと出会うことが留学成功の重要なスタートラインです。留学に興味を持たれたら、まずは弊社の無料カウンセリングにお気軽にお申込みください。

次回以降も、授業の様子、英語がパツと口から出るようになったきっかけなどをご紹介します。

ILSの最新情報はFacebook、HP www.ils.jp をご覧ください

ILS留学カウンセラー 藤下智美 Tomomi Fujishita

略歴：岡山大学文学部在学中、文部科学省奨学金を受けアメリカ・インディアナ州 ボールステイト大学に1年間留学。帰国後は食品会社の国際規格取得や、大学病院での海外医療団受け入れなどを担当。2019年4月ILS入社。



ILS

INOUE LANGUAGE STUDIES Co.,Inc.
有限会社井上直美留学研究所

〒700-0011 岡山市北区学南町1-9-25

TEL (086)251-0203 FAX (086)251-0230 EMAIL ryuugaku@ils.jp